

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	010401020	予算コード	01083040	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	国際交流推進事業(市民協働課)			正規職員数 0.85	国庫支出金 0	有効性	A	関西空港の地元市として、友好都市交流および、市民への国際化の推進は、継続する必要ありと考える。	
担当課	自治振興課			嘱託職員数 0	府支出金 0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 1.5	市債 0	効率性	該当なし		
				歳出(千円)	その他 15,488	妥当性	B		
				人件費総額 8,277	一般財源 11,280	受益者負担	該当なし		
					減価償却費 0				
					事業費 18,491				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	26,768	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	266			民間国際交流団体に委託し、日本語教室をはじめ、国際交流イベント等を実施した。 友好都市交流においては、中国上海市徐匯区・宝山区、中国成都市新都区、モンゴル国トゥブ県、ウガンダ共和国グル市との各種交流事業を実施。東京オリンピック・パラリンピック大会ホストタウン事業においては、ウガンダ共和国、モンゴル国と事業を調整した。	
対象	活動指標			H29実績	公的関与	B			
その他	対象数	外国語文書翻訳・通訳		7.0					
市民及び地域在住外国人、及び海外の友好都市	表敬訪問			10.0	実施主体・委託化	B			
事業の内容	国際交流イベント開催			12.0	他の事務事業との関連	A			
海外友好提携都市(中国上海市徐匯区、上海市宝山区、成都市新都区、モンゴル国トゥブ県、ウガンダ共和国グル市)との友好交流を行う。さらには、国際都市宣言により、他の海外都市とも交流を展開し、友好都市提携をめざす。	各国語講座等開催			100.0					
2020年東京オリンピック・パラリンピック大会ホストタウン事業においては、ウガンダ共和国、モンゴル国を対象として、事前合宿や交流事業の実施に向け、調整を図る。	日本語教室授業開催			1,529.0					
また、市民を対象とした各種の国際交流事業の企画・実施、並びに地域在住外国人への日本語学習支援等をNPO法人泉佐野地球交流協会に委託し、本市の国際化・国際交流の推進を図る。	成果指標			H29実績	透明性	B			
	外国語文書翻訳・通訳			7.0					
	表敬訪問			10.0	財政健全化計画	該当なし			
	国際交流イベント参加者数			684.0					
	各国語講座等参加者数			514.0	財政健全化の取組	該当なし			
	日本語教室授業開催			1,529.0	改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的	コスト指標			H29実績					
多文化共生社会の実現と、市民の国際化意識の向上	外国語文書翻訳、通訳1件当り経費			10.2					
	表敬訪問1件当り経費			240.0					
	交流イベント1回経費			173.5					
	各国語講座等1回経費			0.6					
	日本語教室1授業経費			1,723.0					